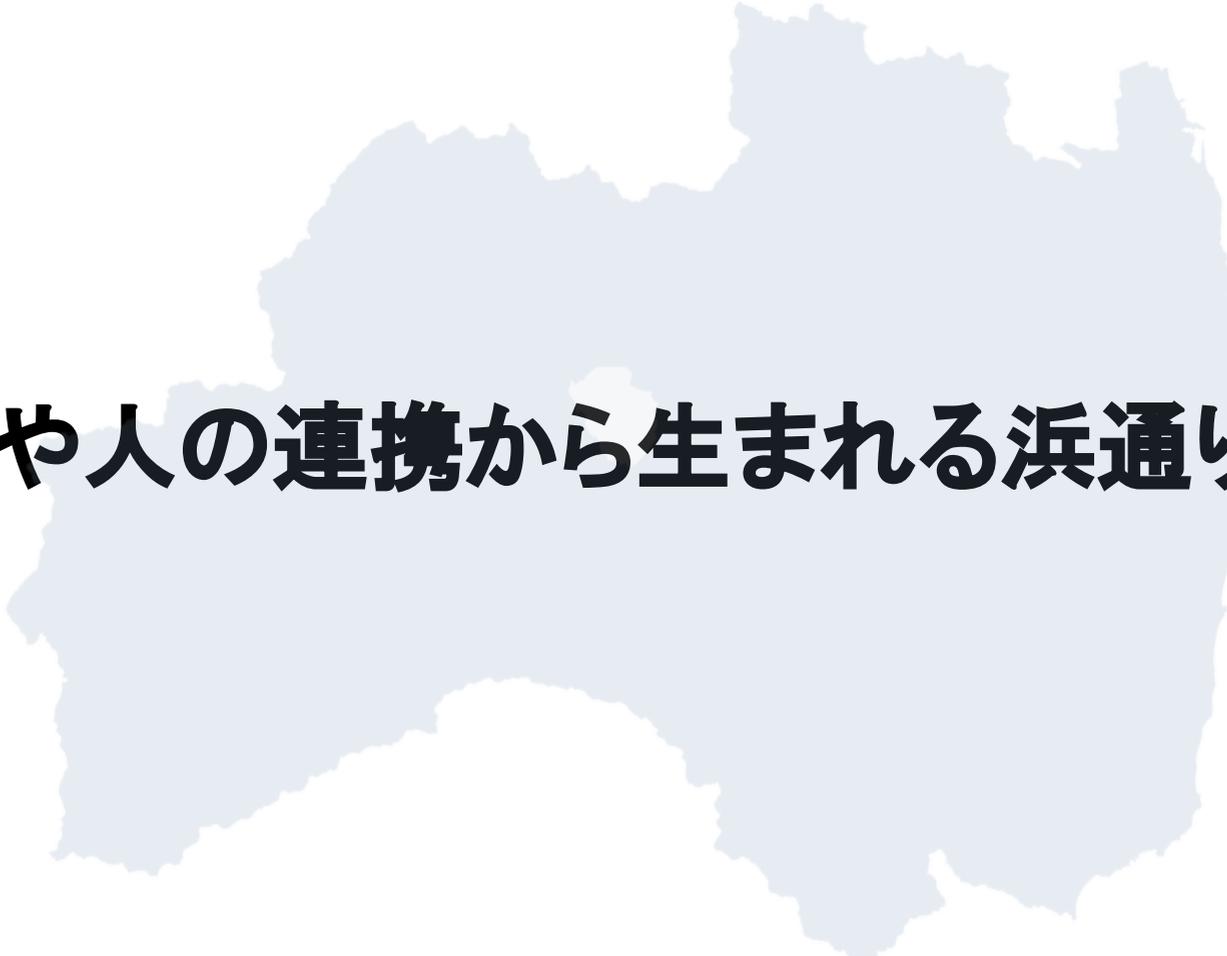
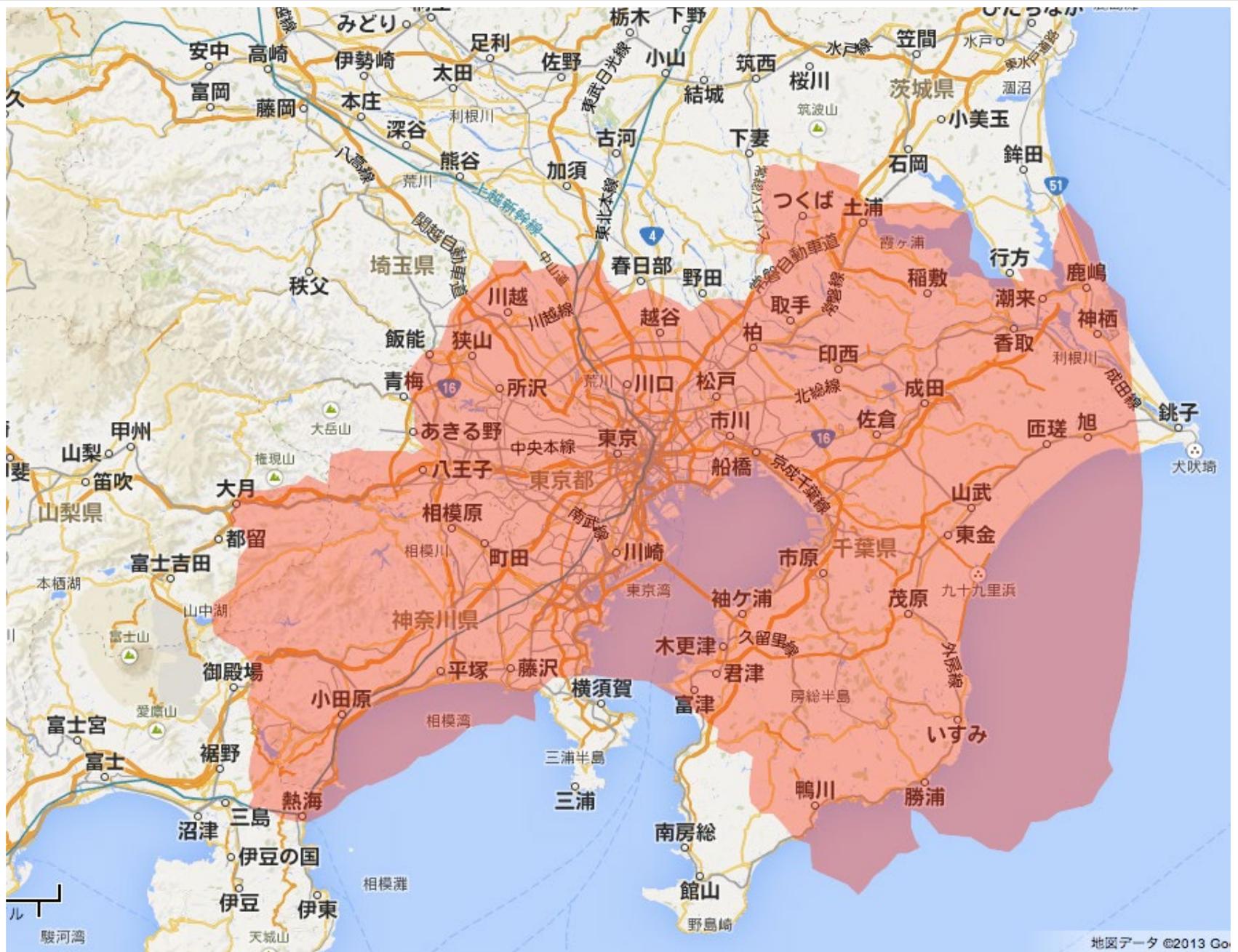


減容化・再生利用と復興を考える
知のネットワーク会合～技術実証事業成果発表会



地域や人の連携から生まれる浜通りの未来

福島県の規模



福島県

福島県

59市町村



浜通り
13
市町村

HAMADOORI13は、
福島県浜通り13市町村の青年が中心となり地域経済に
必要な流れを構築し、持続的な地域発展に貢献すること
を目的とした地域連携団体です。



「隣の友達をみんなで助け合う」
浜通り地区に住む人、この地域に思いを寄せる人の集まりです。

「若さとカリスマ性を持ったリーダーが地域を変える」

「地方創生」の旗印の下、全国各地で市民が主体となる総合計画づくり、地域ブランディング、市民と地元企業と行政が三位一体で地域に新しい価値を共創するプロジェクトなど、様々な取り組みが行われている。この浜通り地域においても10年後、20年後その先の未来ビジョンを若者が主体となり議論し明確化することで「今何をすればよいか」に取り組む。地域を牽引するカリスマ性を持った人材が必ずいる。地域連携、情報発信、人材発掘・育成を柱に活動することで「若者が地域の未来を決める場所」を形成する。

HAMADOORI フェニックスプロジェクト スキーム

「HAMADOORIフェニックスプロジェクト」は、浜通り地域で活動する
連携団体HAMADOORI 13と協同で運営します。



- ・個別契約
- ・補助金振込
- ・月次確認
- ・監査 等

HAMADOORI フェニックスプロジェクト 第1期

 Welcome to HAMADOORI!!!

次世代が担う浜通りの未来

次世代の若者たちの

起業 および **新規事業活動** を、
福島県浜通りの現着手リーダーたちが全力で支援する
「HAMADOORIフェニックスプロジェクト」がスタート
します。

補助金 **1,000万円** 未満/年額

支援期間 **最長3年間**

第1期募集期間

2021年 8月12日～9月30日

HAMADOORI13 (はまどおりさーていーん) は、

福島県浜通り13市町村の民間の浜通り愛にあふれた地元青年たちが中心となり、
広域地域連携を通して『持続可能な経済づくり』『次世代に向けた人材育成』を
行っていく団体です。
地元中小企業の代表者が多数在籍するHAMADOORI13。
このプロジェクトはHAMADOORI13の持つ浜通りでの広域コミュニティ・ネット
ワークが強みです。私たちが全力で応援するフェニックスプロジェクト、ご応募
お待ちしております！

お問合せ先 一般社団法人 HAMADOORI 13 事務局

✉ hamadoori13@gmail.com

<https://hamadoori13.or.jp/>



本事業は、公益財団法人東日本大震災復興支援財団の支援を受けています

みんなでがんばろう●日本

公益財団法人東日本大震災復興支援財団



浜通りの次世代を担う若者、浜通りの活性化に向けてリーダーとなり得る若者、浜通りに居住または浜通りに移住を考えている若者へ

若者起業支援事業

HAMADOORIフェニックスプロジェクト

一般社団法人HAMADOORI13では、福島県浜通り地域の復興、発展に向けた取組への若者の参画が不可欠であると考えています。

そこで今回、若者の起業家や新規事業活動を行う者を応援、支援し事業化へ導くことで、浜通りの復興を起業した若者を中心に若者自身が主体的に考え、取り組みを行いそして未来を担っていく・・・そんな地域にしていこうを目的とし、個人・法人が行う補助事業を広く募集し、その事業実施に必要な経費に対し、予算の範囲内で、補助金を交付します。尚、補助金は公益財団法人東日本大震災復興支援財団の支援で実施します。

※右記QRコードのHAMADOORI13ホームページ内に募集要項を掲載しております。
下記は募集要項より内容抜粋。詳細は募集要項を確認のこと。



補助対象事業

- ①革新的なアイデアや技術を用いて新しいビジネスを展開する事業
- ②浜通りの社会的な課題に対し、ビジネスを通じて解決することを主とする事業
- ③事業展開の中で経済性のみならず社会性を追求する事業

補助対象者・ 補助対象要件

- 福島県浜通りにて新規起業もしくは新規事業活動を行う個人、事業者、連携体
- ・若者（代表者が1989年4月2日以降生まれ）
 - ※事業者の場合、代表者が上記を満たすこと
 - ・福島県浜通り13市町村（新地町、相馬市、飯館村、南相馬市、浪江町、葛尾村、双葉町、大熊町、富岡町、川内村、楢葉町、広野町及びいわき市）に事務所を有する事業者もしくは移転する事業者もしくは住所を有する個人であること
 - ※現在の住所は問わない
 - ・起業・新規事業活動を行う市町村に居住していること、または起業、新規事業活動を行う市町村へ交付決定から半年以内に移住すること
 - ※ただし居住環境が整っていない町も存在するため、起業、新規事業活動を行う市町村への移住が困難な場合は浜通り13市町村内へ移住すること（特別な事由がある場合はこの限りではない）

補助内容

- ・補助金の交付決定を受けた補助対象事業に要する経費の一部を補助します。
- ・補助上限額は年間1,000万円未満、最大3年間。
(1年毎に計画を提出し、1年単位で補助、精算を行う)
- ・補助金交付に際し公益財団法人東日本大震災復興支援財団と契約となります。

補助事業者	補助率	補助金額の上限
区分A (双葉町、大熊町、浪江町、葛尾村、富岡町、川内村、楢葉町、広野町、飯館村にて起業・新規事業活動を進める場合)	補助対象経費の100%以内	1,000万円 未満
区分B (新地町、相馬市、南相馬市、いわき市にて起業・新規事業活動を進める場合)	補助対象経費の40%以内	400万円 未満

事業の流れ

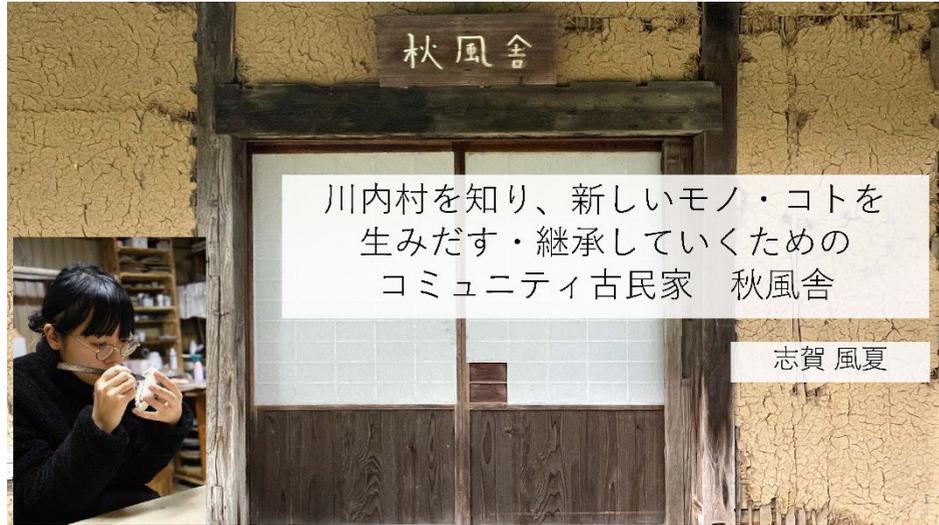
事業・手続き	時期
相談受付	随時受付
申請受付	2021年8月12日～9月30日
審査期間	2021年10月～11月
交付決定	2021年11月中
補助金交付	2021年12月～
補助事業・伴走支援期間	2021年12月1日～2022年11月30日
次年度計画策定、審査	2022年9月中
初年度事業終了	2022年11月30日
次年度事業開始	2022年12月1日
実績報告・実績審査・精算	2022年12月中

本事業は、公益財団法人東日本大震災復興支援財団の支援を受けています

みんなでがんばろう●日本

公益財団法人東日本大震災復興支援財団

志賀 風夏 (コミュニティ古民家 秋風舎 川内村)



A. 川内村の魅力発信

地元食材を活用した古民家カフェで魅力を発信します

- 食を通して、川内村の新たな魅力やコンテンツを生み出すカフェ
- 私の川内村愛をお客様に直接お話することができるカフェ



そんな、川内村の魅力を伝える
カフェをオープンします！



B. 川内村に様々なつながりを生み出す



5



C. 川内村の良さや伝統を守る

村の方に先生となってもらい、村の良さ・伝統を受け継ぎます



6

佐藤 太亮 (日本酒の未来を切り拓く、新しい酒蔵 hacooba 小高区)



ビールの原料ホップを一緒に発酵

- 日本酒とビールのかけ合わせで
一見新しい酒づくり
- 拠点を置く東北に伝わる製法
「**花酏**」：日本の山に自生する
東洋のホップを使ったどぶろく
- 👉土地の文脈を受け継ぎながら、
日本酒を再編集していく



はなうたホップス

爽やかな柑橘香るHopped Sake

東北に伝わる幻のどぶろく製法「花酏」
(はなもと)と、ビールの製法ドライホップ
をかけ合わせ、お米のクリアな甘みとホップ
の爽やかな香りを表現したお酒。
※参考ビアスタイル：パールエール



野地 雄太 (異文化交流キャンプ事業 Beyond Camp 浪江町)

■ 異文化交流キャンプ事業、英語学習事業

Beyond Camp



～世界を知れば、世界が変わる～

中高生が異文化に出会い、多様な価値観を体感する、2日間の留学体験プログラムです。いつもの日常や常識という枠を超えて、世界中から集うグローバルな先輩たちと出会い、未知なる世界を探求する面白さを実感してみませんか？

■ 前回の様子 (1)



異文化と出会う二日間 世界を知れば、世界が変わる

たくさんのご参加
お待ちしております！
詳細はこちら！

説明会&BeyondCamp申込
応募詳細はこちらから！
(締切2022年8月9日まで)

Beyond Camp in いいたて 中高生参加者募集中

講師のご紹介 **先着順で応募締め切り、お申込みはお早めに！**

Yuta | 米子נסתאב
Beyond Lab代表

Sena | イギリス留学
神奈川大学4年

Gitta | ハンガリー出身
福島大学大学院2年

開催要項

Beyond Campは自然体験と語内留学をかけた中高生向け異文化交流キャンプです。留学生やグローバルな先輩たちとの出会いを通じて、世界を身近に、英語を楽しく感じられる体験をしてみませんか？

参加費
¥15,000-
(税込み)

01 2022/8/16(火) ▶ 2022/8/17(水)
◎村民の森あいの沢 (相馬郡飯館村深谷市沢1.1.6)
定員：1.5名、期間中食事付き
英語力の目安：英検5級～3級レベル

02 2022/8/18(木) ▶ 2022/8/19(金)
◎風と土の家 (相馬郡飯館村佐須頂5.5.7-1)
定員：1.0名、期間中食事付き
英語力の目安：英検3級～2級レベル

point 01 グローバルな先輩・仲間たちと出会う
海外からやってきた留学生たちとの会話を通じて、世界の出来事や文化を身近に感じることができ、学校の垣根や地域を越えて、日本中、世界中に友達を作ることができます。

point 02 自然体験×英語コミュニケーション
大自然の中で体と頭を動かしながら留学生と交流することで、実践的で自然な英語でのコミュニケーションを学ぶことができます。

point 03 楽しく異文化を体感できる
普段の生活で触ることのない世界のリアルな伝統文化を体感できます。留学生たちが持つ様々な価値観に触れることで、世界への見え方がガラッと変わるかもしれません。

コロナ対策実施中!!

キャンプの最新情報をお問い合わせはこちら！

横断の実施/マスクの着用/1週間の体調管理/消毒・換気など
運営・参加者ともに抗原検査の実施

※この事業は、HAMADOOR!プロジェクト(一社社団法人HAMADOOR!13/公益社団法人日本大震災復興支援財団)の協成で実施しています。

16

松本 奈々 矢野 淳 (空間活用プロジェクト MARBLING 飯館村)

旧コメリ飯館店 空間活用プロジェクト



松本 奈々

飯館村地域おこし協力隊 / 合同会社MARBLING 共同代表

福島県福島市生まれ。2016年津田塾大学英文科卒業後、東京都内のIT企業でシステムエンジニアを経験、2019年4月に飯館村地域おこし協力隊に着任。2021年、矢野淳とともに地域プロデュース会社『MARBLING』を設立し、村内の空き施設利活用事業の一環として本プロジェクトを立ち上げる。



矢野 淳

合同会社MARBLING 共同代表

東京都杉並区出身。2011年に認定NPO法人ふくしま再生のを飯館村村民と協働で立ち上げた父・田尾陽一の影響で高村生の頃から飯館村に関わり続ける。2020年、東京藝術大学建築科卒業。現在は飯館村と東京の二拠点で活動し、美術予校講師や、村の宿泊施設『風と土の家』の運営にも携わる。

プロジェクト背景 飯館村が抱える悩み。

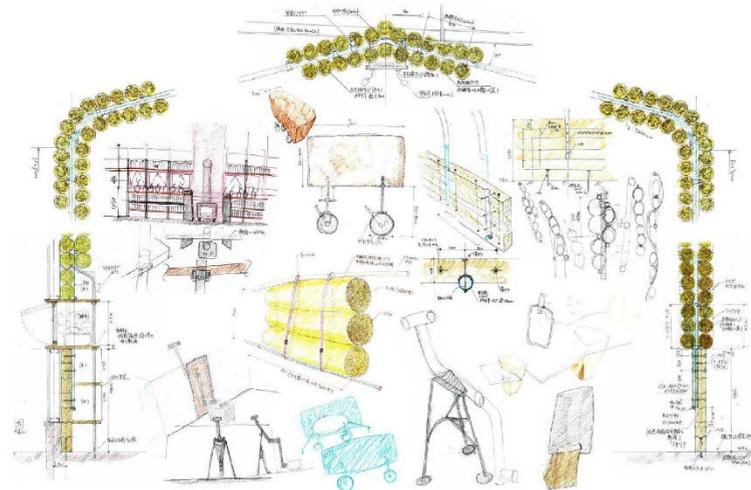


↓ 私たちがつくる空間 ↓

村に関わる人同士の横つながりをつくる
場様々な視点で、実験・自由研究をする場
サステナビリティの実践拠点

空間づくり

飯館村や農村地域にゆかりのある資材をフル活用



福島県浜通りで 挑戦する若者たち



Phoenix Project

次世代の若者たちの起業および新規事業活動を、
福島県浜通りの現若手リーダーたちが全力で支援する
「HAMADOORIフェニックスプロジェクト」。

補助金 **1,000万円** 未満/年額

支援期間 **最長 3年間**

第2期募集期間

2022年6月1日～8月31日

お問合せ先 一般社団法人HAMADOORI13事務局

☑ hamadoori13@gmail.com <https://hamadoori13.or.jp/>

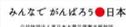


HAMADOORI13 (はまどおりさーていーん) は、

福島県浜通り13市町村の民間の浜通り愛にあふれた地元青年たちが中心となり、広域地域連携
を通して『持続可能な経済づくり』『次世代に向けた人材育成』を行っていく団体です。

地元中小企業の代表者が多数在籍するHAMADOORI13。
このプロジェクトはHAMADOORI13の持つ浜通りでの広域コミュニティ・ネットワークが
強みです。私たちが全力で応援するフェニックスプロジェクト、ご応募お待ちしております！

本事業は、公益財団法人東日本大震災復興支援財団の支援を受けています



浜通りの次世代を担う若者、浜通りの活性化に向けてリーダーとなり得る若者、浜通りに居住または浜通りに移住を考えている若者へ

若者起業支援事業 HAMADOORIフェニックスプロジェクト

一般社団法人HAMADOORI13では、福島県浜通り地域の復興、発展に向けた取組への若者の参画が不可欠であると考えています。
そこで今回、若者の起業家や新規事業活動を行う者を応援、支援し事業化へ導くことで、浜通りの復興を起業した若者を中心に若者自身が主体的に考え、取り組みを行いそして未来を担っていく・・・そんな地域にしていくことを目的とし、個人・法人が行う補助事業を広く募集し、その事業実施に必要な経費に対し、予算の範囲内で、補助金を交付します。尚、補助金は公益財団法人東日本大震災復興支援財団の支援で実施します。

※右記QRコードのHAMADOORI13ホームページ内に募集要項を掲載しております。
下記は募集要項より内容抜粋。詳細は募集要項を確認のこと。



補助対象事業

- ①革新的なアイデアや技術を用いて新しいビジネスを展開する事業
- ②浜通りの社会的な課題に対し、ビジネスを通じて解決することを主とする事業
- ③事業展開の中で経済性のみならず社会性を追求する事業

補助対象者・ 補助対象要件

- 福島県浜通りにて新規起業もしくは新規事業活動を行う個人、事業者、連携体
- ・若者（代表者が1989年4月2日以降生まれ）
※事業者の場合、代表者が上記を満たすこと
 - ・福島県浜通り13市町村（新地町、相馬市、飯館村、南相馬市、浪江町、葛尾村、双葉町、大熊町、富岡町、川内村、楡葉町、広野町及びいわき市）に事務所を有する事業者もしくは移転する事業者もしくは住所を有する個人であること
※現在の住所は問わない
 - ・起業・新規事業活動を行う市町村に居住していること、または起業、新規事業活動を行う市町村へ交付決定から半年以内に移住すること
※ただし居住環境が整っていない町も存在するため、起業、新規事業活動を行う市町村への移住が困難な場合は浜通り13市町村内へ移住すること（特別な事由がある場合はこの限りではない）

補助内容

- ・補助金の交付決定を受けた補助対象事業に要する経費の一部を補助します。
- ・補助上限額は年間1,000万円未満、最大3年間。
(1年毎に計画を提出し、1年単位で補助、精算を行う)
- ・補助金交付に際し公益財団法人東日本大震災復興支援財団と契約となります。
- ・年間1,000万円未満とは1万円単位となり最大999万円となります。

補助事業者	補助率	補助金額の上限
区分A (双葉町、大熊町、浪江町、葛尾村、富岡町、川内村、楡葉町、広野町、飯館村、南相馬市小高区にて起業・新規事業活動を始める場合)	補助対象経費の100%以内	1,000万円 未満
区分B (新地町、相馬市、南相馬市(小高区を除く)、いわき市にて起業・新規事業活動を始める場合)	補助対象経費の40%以内	400万円 未満

事業の流れ

事業・手続き	時期
相談受付	随時受付
オンライン申請説明会	2022年6月中旬、下旬
申請受付	2022年6月1日～7月29日17時
審査期間	2022年8月～9月
交付決定	2022年10月中
補助金交付	2022年11月～
補助事業・伴走支援期間	交付決定後～2023年9月30日
次年度計画確定、審査	2023年6月中
招年度事業終了	2023年9月30日
次年度事業開始	2023年10月1日
実績報告・実績審査、精算	2023年10月中

フェニックスプロジェクトから繋がる今後への期待

補助対象事業

- ① **革新的なアイデアや技術**を用いて新しいビジネスを展開する事業
- ② 浜通りの社会的な課題に対し、ビジネスを通じて解決することを主とする事業
- ③ 事業展開の中で経済性のみならず社会性を追求する事業

価値のある廃炉、価値のある中間貯蔵施設
へと繋がる**革新的なアイデアや技術**への期待

逆境に屈せずあきらめない姿勢

ゼロ（マイナス）からの新たなまちづくりと
コミュニティ再生へ。
加速した地域課題（少子高齢化、
若年層流出等）をもポジティブに
解決していく。

超えていく情熱と高きチャレンジ精神

厳しい環境に負けず、地元への思いから
帰還を果たし、生活や事業を再開し奮闘。
挑戦を繰り返すその姿勢は、
可能性に満ち溢れている。

不確実な未来を楽しむ
一歩先の日本を創る **Start up** 地域へ

創造的なアイデアを実現する力

チャレンジや新たな取組を受け入れ支援する
福島が逆境から生まれる
創造的な取組を実現させていく。



応援してくれる方を大募集！



hamadoori13.pp@gmail.com

QRコードが読めない場合は上記のメールアドレスへ
お名前と会社名をご記入の上、
送信をお願い致します。

QRコードでメールが起動します。
会社名・お名前を入力して送信。

その後、メールが届きますので
必要事項を入力して会員登録
お願いします！！

一緒に浜通りを盛り上げて
いきましょう！

浜通りの仲間たち

浪江町で畑にヒトデをまく？！



浪江町の特産品？エゴマン誕生



地域のお祭り復活

浜通り合衆国でよさこいチーム



地域の特産品作り



100の課題に100のビジネス



株式会社 小高ワーカーズベース



小高パイオニアヴィレッジ



NASAプロジェクト

